

## 第60回東海高等学校総合体育大会バドミントン競技 競技審判上の注意

### ① 全般的事項

1. この大会は、東海高等学校体育連盟が定めた大会要項及び（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、公式審判員規程により行う。
2. 審判はすべて大会本部にて行う。
3. 服装は、平成25年度（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とする。上衣の背面中央に高等学校名及び県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm・横30cmの大きさを規準とし学校名と県名を黒または、濃紺の日本語で記入する。
4. 参加選手は、転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。外国人留学生もこれに準じる。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各県高体連会長の許可があればこの限りではない。
5. 試合進行は原則としてタイムテーブル通り行うが、競技の進行時間によっては開始時刻及びコートを変更することがあるので放送には十分注意をすること。
6. 試合が連続する場合のインターバルは次の通りとする。
  - ・学校対抗が連続する場合は20分。
  - ・2コート並行して行い、同一選手が連続して試合をする場合は15分。
7. 各試合のインターバルと指示・助言は、次の通りとする。
  - ・すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になった時、60秒を越えないインターバルを認める。
  - ・第1、第2、第3ゲームの間に120秒を越えないインターバルを認める。
  - ・全てのインターバル時に二人までコート（競技区域）内に入って指示・助言ができる。チェンジエンスの際は、チェンジエンスしてからとする。主審が「(コート番号)20秒」とコールしたらコートを離れるものとする。
8. 試合中のアドバイスについては次の通りとする。
  - ・それぞれのコート後方に選手用ベンチとは別にコーチングシートを2席置くのでそこで行うこととする。選手名簿に記載されている者なら誰が座っても良いが、必ずIDカードを首からかけることとする。
  - ・インプレー中に声をかけることやコーチ席へ選手を呼び出すことはできない。
9. 応援については次の通りとする。
  - ・ベンチや観覧席からの応援は、アドバイスではなく「1本！」などの一般的な応援とし、選手のプレーに悪影響を及ぼしてはならない。
10. 試合中の選手の水分補給については、必ず主審の許可を必要とする。容器は倒れてもこぼれない蓋付きの容器を使用し、主審横の指定した入れ物に入れること。氷嚢の使用はインターバル時のみとし、保冷バックに入れてベンチで保管すること。クーラーボックスの持ち込みは禁止する。
11. プレーの遅延に関しては1度目は警告、2度目はフォルトとする。ただし、サービスに関して、両サイドが態勢を整えた後にサービスを不当に遅らせたなら、直ちにフォルトになる。
12. 次のような違反行為に対しては、厳正に対処する。
  - ・汗ふき等で故意にプレーを中断すること。必要な場合は、主審に申し出ること。
  - ・主審の許可無しにコートを離れる行為。
  - ・故意にシャトルに手を加えたり破損したりする行為。
  - ・不品行な振る舞い。審判員や観客に対し横柄な振る舞いや下品で無礼な態度、言動。
  - ・ラケットや身体でネット等のコート施設を叩くとか、耳障りなかけ声や叫び声を発する等の競技規則を越えた不品行または深いな行動。
13. 競技中の怪我や病気の際、コートに入ることが許されるのは、通常医師などの他必要と認められる競技役員に限られる。
14. 審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認められない。もし、審判の判定に疑問がある場合は、次のサービスがなされる前に、当該選手と監督に限り、質問することが許される。
15. 選手は試合終了後、選手同士の握手の後、主審とも握手をする。
16. その他は、総監督会議の打ち合わせ通りとする。

## ② 学校対抗について

1. 監督、コーチ、マネージャー及び選手の変更については監督会議を持って最終のものとし、それ以後の変更は一切認めない。
2. 初回戦のオーダー用紙は受付時に渡すプログラム資料に同封する。次回戦以降は試合終了後、主審より手渡すものとする。
3. オーダー用紙は複写式（3枚）で記入後、本部用（白色）と対戦校用（青色）を所定の封筒に入れて試合開始20分前、1回戦は11時30分までに本部のオーダー提出所に提出すること。ここで対戦校のオーダーを交換する。なお、選手名のとなりの（ ）は選手名簿に記載された選手番号を記入すること。なお、指示のあった時間までにオーダー用紙が提出されないときは棄権とする。
4. 選手団の集合場所は特に設けない。放送の指示に従い指定コートに集合すること。
5. ベンチに入れるのは、選手名簿に記載された者のみとする。
6. 試合開始前の練習は、各マッチごとに3分間とする。
7. 試合は、準決勝が2コート並行、決勝が3コート並行して行う。ただし、3位決定戦がある場合は、コート割り当てを変更する。
8. 試合は、初回戦は5試合すべてを行う。ただし、勝敗決定後のメンバー変更は主審に申し出て行い、2ゲームで打ち切る。準決勝以降の試合は勝敗決定（3マッチ先取）後打ち切りとする。

## ③ 一般上の注意

1. 競技会場の開場時間は午前8時00分とする。受付は、8時30分～10時00分までとする。
2. シューズは、競技用と屋外用に区別すること。
3. 競技場（フロア）内での飲食は厳禁である。ただし、①全般的事項10を除く。
4. 部旗・応援旗等は、競技に支障のないように配慮すること。競技や大会の運営に支障が生じると本部が判断したときは、運営側で取り外すこともある。
5. 応援をする際には、競技に支障ないように配慮すること。太鼓や、ラッパ、笛などの鳴り物、メガホンの使用、うちわ・ペットボトル等を叩いての応援は禁止する。競技に支障が生じると判断した場合は、競技規則に基づき厳正に対処する。
6. フラッシュを用いての写真撮影は禁止する。
7. 会場で出たゴミは基本的には各学校の責任のもと持ち帰ること。弁当を注文した学校は、指定された時間までに空箱を返却すること。
8. 会場施設内の電源（コンセント）の使用は一切禁止とする。
9. 競技中の疾病・怪我については、応急処置のみ主催者側で行うが、その後は各校で処置すること。
10. 貴重品の管理は各校で責任を持って行うこと。
11. 選手は、開始式・閉会式は、すべて競技用ユニフォームで参加すること。
12. 閉会式に表彰を行うので、3位までに入賞した学校は残ること。

## ④ その他

1. 今大会では、大会結果を「三重県バドミントン協会」ホームページの最新情報に掲載致します。したがって、出場校および大会関係者への郵送はいたしません。必要な方は、ホームページ（アドレス <http://www.mie-badminton.jp/>）よりダウンロードして下さい。